

「来年も帰ってくるぜよ！」とペン児が声を合わせて締めくくった
まんが甲子園（高知市の「かるぽーと」＝森本敦士撮影）



まんが甲子園

第19回全国高等学校漫画選手権大会（まんが甲子園）の決勝戦が8日、高知市九反田の市文化プラザ「かるぽーと」で行われ、愛知県の県立豊明（とよあけ）が出場8度目で初の最優秀賞に輝いた。本県勢は岡豊が入賞、須崎は敗者復活戦を勝ち上がったものの入賞には届かなかった。（本紙取材班）

II 20、21面に特集、24、26面に関連記事

決勝は、1次競技突破の15校と敗者復活戦を勝ち抜いた5校の計20校が出場。「あしたの○○」をテーマに午前10時半から熱戦を繰り広げ、各校とも「ゆとり教育転換」などの時事ネタを扱ったり、特別審査員のちばてつやさんの代表作「あしたのジョー」のパロデ

ィーに挑んだり。

栄養ドリンクを飲みながらペンを走らせる生徒あり、疲労感を吹き飛ばそうと歌を歌うチークあり…。ギャラリーから「頑張って」の声援が飛び中、午後の4時の締め切りまで格闘が続いた。

審査発表で、最優秀賞に豊明の名前が読み

木）。

位は県立栃木女子（栃木）。

（京都）▽三菱電機賞▽創価（東京）▽全日空賞▽京都芸術（京都）▽県市町村振興協会賞▽宇都宮中央女子（栃木）▽県高等学校文化連盟会長賞▽黒石商業（青森）

豊明（愛知）初V

県勢 岡豊が入賞

審査委員長のやなせ

たかしさんは、表彰式で豊明の作品を「温かみがあり、誰が見ても分かる」と講評。最後に会場の全員で「来年も帰ってくるぜよ」と声を合わせ、大会を締めくくった。

このほかの入賞校は次の通り。

審査委員長賞▽山城

▽三菱電機賞▽創価（東京）▽全日空賞▽京都芸術（京都）▽県市町村振興協会賞▽宇都

宮中央女子（栃木）▽県高等学校文化連盟会長賞▽黒石商業（青森）